

解説：イボットソン・データと合わせたWACC計算

1. 企業価値評価の構成要素

1) 全体像

DCF法による企業価値評価の体系と構成要素は、下図のように整理できます。

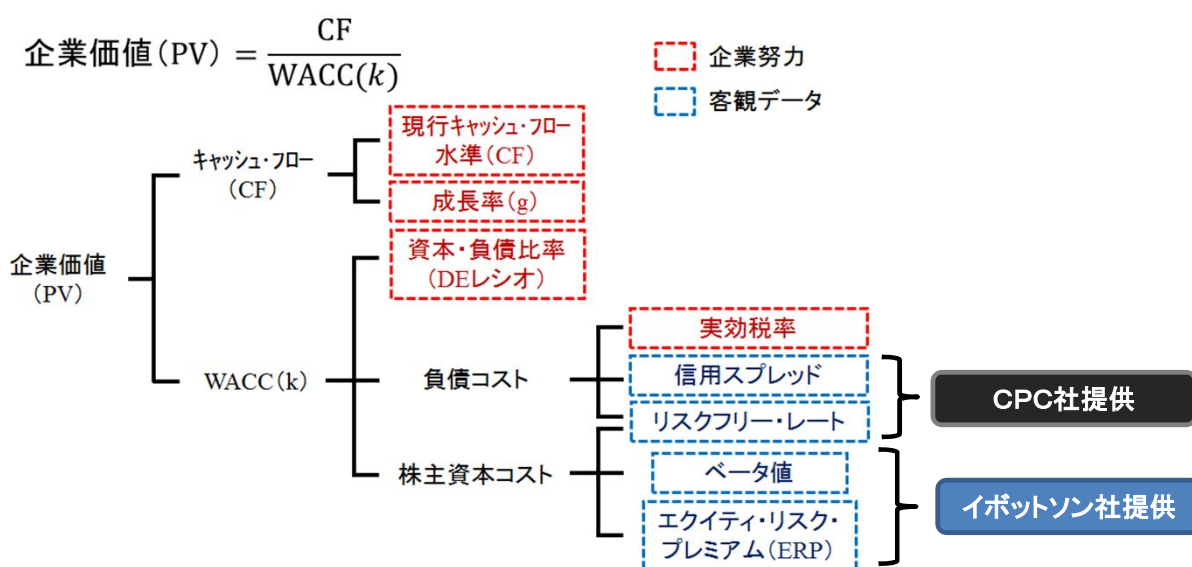
「企業努力」と表示したデータ種別は、評価対象企業の内部データや評価者の設定によって定められるものです。

「客観データ」と表示したデータ種別は、必要によって外部データベンダーの提供サービスが有効になるもので、

WACC(加重平均資本コスト)の構成要素である負債コストに関連するデータはCPC社、株主資本コストに関連する

データはイボットソン社が提供を行っています。

<企業価値評価の体系>



<イボットソン社>

イボットソン社(イボットソン・アソシエイツ・ジャパン(株))は、15年以上にわたり、世界の資本市場の長期的なリスクとリターンの調査研究にもとづき、中立的な観点から日本の投資家および資産運用業界の皆様へ、投資判断に役立つ情報提供とポートフォリオ構築を支援しており、現在では2006年にグループの一員となった米国モーニングスターのリサーチ、投資分析ソフトウェア、およびデータ・ツールも日本市場に提供している。

資本コスト関連データは、大手銀行をはじめ日本中の企業において、新規事業のハードルレートの設定、M&A、経済的な付加価値を考慮した企業評価、海外事業部門の公平な業績評価等、様々なビジネスシーンで広く利用されている。

イボットソン社のホームページ :

<https://www.ibbotson.co.jp/>

2)WACC計算

WACCの算出式は、以下のとおりで、負債コスト、株主資本コストに関する客観的なデータが必要になります。

<WACC算出式>

$$\text{WACC (加重平均資本コスト)} = \frac{D}{D+E} \times \text{負債コスト} \times (1 - \text{実効税率}) + \frac{E}{D+E} \times \text{株主資本コスト}$$

D :有利子負債の時価総額(実務では簿価で代用されるケースも多い)

E :株式の時価総額

(注)株主資本コスト= リスクフリー・レート+ β 値× 株式リスク・プレミアム(ERP)

2. WACC算出用データの提供サービス

現在(2017年2月時点)、CPC社およびイボットソン社は、WACC算出を支援する下表にあげるデータを提供しています。CPC社では、海外企業の負債コスト・データ等のサービス拡充を検討している他、個別対応で企業価値評価に係るサービス提供にも対応いたしますので、個別のご要請がありましたら、ご照会ください。

<WACC算出用データの整理>

レポート種別		提供元	負債コスト		株主資本コスト	
			リスクフリー・レート	信用スプレッド*	ベータ値	株式リスクプレミアム(ERP)
国内	業種別負債コスト・レポート Japanese Individual Industry Cost of Debt Report	CPC社	●	●		
	個社負債コスト・レポート Japanese Individual Company Cost of Debt Report	CPC社	●	●		
	日本のエクイティ・リスク・プレミアム Japanese Equity Risk Premia Report	イボットソン社				●
	日本の業種ベータ&DEレシオ Japanese Individual Industry Beta & DE Ratio	イボットソン社			●	
	日本のサイズ・プレミアム Japanese Size Premia Report	イボットソン社				●
海外	先進国のエクイティ・リスク・プレミアム詳細 Equity Risk Premia Report	イボットソン社				●
	新興国のエクイティ・リスク・プレミアム Equity Risk Premia Report 2016(Relative Standard Deviation Model)	イボットソン社				●
	パッケージ版先進16カ国のエクイティ・リスク・プレミアム International Equity Risk Premia Report	イボットソン社				●

[負債コスト/マルチプル関連データ]レポートに関するお問い合わせ先

株式会社 クレジット・プライシング・コーポレーション

〒104-0044 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー 28F

TEL: 03-3524-7220 FAX : 03-3524-7221 EMAIL : einfo@credit-pricing.com